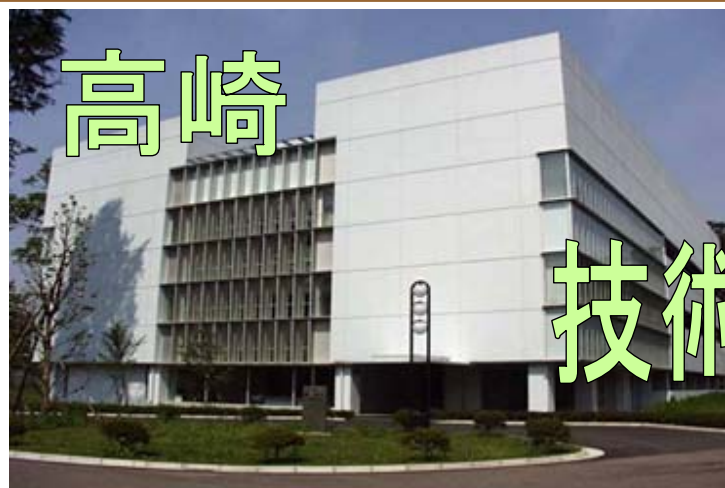




高崎

JAERA-TTTnews

技術移転ニュース

No.17 平成18年4月11日発行

放射線利用フォーラム2006in高崎 開催 研究成果・移転技術を紹介

平成18年2月16日、高崎市役所において「放射線利用フォーラム2006 in 高崎―産学官連携による新産業創出を目指して―」が高崎市の共催を得て開催されました。本フォーラムは、高崎研の研究成果の発表、移転した技術・製品および移転間近の技術紹介を行い、放射線を利用し新産業創出につなげてもらうものです。県内外の企業、研究機関から128名の参加があり、放射線利用の研究開発技



盛況な会場



パネルによる技術・製品の紹介

術・移転技術に高い関心がよせられました。

技術移転事例の紹介では、生分解性植物由来ゲルの用途開発の現状について民間企業から販路拡大の取り組みや新たな利用法について2件の報告があり、利用範囲が拡大している現状が紹介されました。なお、本フォーラムの様子は、群馬テレビで放映され、上毛新聞に掲載されました。

首都圏北部地域ビジネス スマッシング商談会 in 東京2006

2月22日

群馬、栃木両県内の中小企業が製品を出展し、商社や大手企業、金融機関、大学等との新たなビジネスチャンス拡大や新連携を目指した商談会が東京国際フォーラムにおいて開催されました。高崎研も大学などと共に技術の紹介を行いました。

福井県で放射線利用 技術を紹介

2月28日：敦賀

3月2日：福井

高崎研からは「有用遺伝子資源のバイオ研究試薬としての実用化」と題して昨年11月に発売された高効率DNA修復試薬の技術移転実用化事例を紹介しました。また、パネルにより高崎研の放射線利用技術を紹介しました。

新潟県内で初の技術移転活動

3月17日

新潟県県央地域地場産業振興センター別館において「技術移転フォーラム2006in新潟県央」が開催されました。新分野技術への進出や新製品開発に役立ててもらうため、三条・燕などの県央地域の企業の方々に放射線を利用した研究成果や移転した技術を分かりやすく紹介すると共に、パネルにより多様な分野に放射線が利用されていることを紹介しました。

平成17年3月15日

オープンセミナー

「食品照射をめぐる情勢と照射食品の検知法の開発」

日本原子力研究開発機構 産学連携推進部 技術移転課 高崎駐在
窓口 笠井昇 〒370-1292 高崎市綿貫町1233

TEL:027-346-9812 FAX:027-346-9381

<http://www.takajaea.go.jp>